

# 柳津小学校だより

# 鳴神山



2019, 10, 15 No. 19

柳津町立柳津小学校

発行者 校長 星 潔



## 出雲崎小学校との交流学習（4年）

10月9日（水）に柳津町と姉妹都市の出雲崎町より、出雲崎小学校の4年生が来校し、柳津小学校4年生と交流学習を行いました。お互いの町の紹介をしたり、ドッジボールで交流したりと大変有意義な時間を過ごしたようです。せっかく仲良くなったので、これからも交流の輪が続けばいいなと思います。出雲崎小学校のみなさん、どうもありがとうございました。



## あづま号がやってきた

10月11日（金）に福島県立図書館巡回図書あづま号が柳津小学校へやってきました。子どもたちは学年ごとに本を選びました。本校の図書館にはない本がたくさんあり、子どもたちの目は輝いていました。今回借りた本は2月末まで借りています。取り扱いに十分注意して、たくさん本を読んでもらいたいと思います。



## 全校朝の会・校長の話より(10/12)

今日はまず、この絵を見て下さい。なんのアニメかわかりますか？みんな知っているよね。「ONE PIECE」だね。「ワンピース」は大人気ですよ。人気なのはなぜでしょうか？「夢や希望が詰まっているから」とか「仲間との固いきずながあるから」が主な理由だそうですが、もう一つ『ワンピース』に出てくる言葉がとて心に残ること」も理由だそうです。

例えば・・・

どんな理由があろうと!! おれは友達を傷つける奴は許さない!!! (シャンクス)

愛してくれて・・・ありがとう (エース) などなど。

というわけで、今日は言葉の力について考えたいと思います。

日本では昔から、言葉一つ一つには力があって、その言葉を口にすればその通りになるという考えがありました。「良い言葉」「プラス言葉」を口にすれば良い結果になり、「悪い言葉」「マイナス言葉」をたくさん使えば、あまりいい結果にならないという考え方です。

例えばつい『バカ』というマイナス言葉を使ってしまう人はいませんか？もっとひどいのは「ウザイ」のようなマイナス言葉を使っていませんか？

この写真の人は、山下泰裕さんと言ってロサンゼルスオリンピック柔道の金メダリストで、今も柔道の指導をされています。その山下さんの言葉です。

「人が一番よく聞くのは、だれの言葉でしょうか。」「それは自分自身の言葉です。ほかの人に言われた言葉より、自分が心の中で言っている言葉を一番たくさん聞いています。」だから、人に『バカ』とよく言う人は、その『バカ』という言葉が自分が一番聞いているんだよね。

さて、「ONE PIECE」のソロも言っています。

俺のことを馬鹿と呼んでいいのは、それを決めた俺だけだ (ソロ) その通りです。

皆さんはどうですか？悪い言葉が口癖になっていませんか。マイナスの言葉を使わず、プラスの言葉、自分も相手も気持ちよい言葉を使うことが大切ではないでしょうか。口癖になるほどに、プラス言葉を使うのです。『楽しい!』『絶対上手いく!』『大丈夫!』そんな言葉を使って、自分の未来を明るく変えていきましょう。だって、自分の言葉は声に出す言葉、心の中の言葉、すべて自分が一番聞いているのだから。

「ONE PIECE」が大好きで、勇気づけられた人もいます。友達の言葉から勇気づけられたり、元気になったりした人もいます。

そんな友達に感謝する、お家の方や先生方に感謝する言葉「ありがとう」や元気な挨拶の言葉「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」等元気に言えて、自分も友達も元気になる、地域の人にも元気をいっぱい届ける。そして、人のことを悪くいう言葉や誰が聞いても気分がよくないマイナス言葉がチーム柳小からなくなることを願っています。みんなでプラス言葉があふれる柳津小学校をつくっていきましょう。これで校長先生のお話を終わります。

こんな話を子どもたちにしました。自分の言葉を自分が1番聞いています。私もプラス言葉を使い、プラス思考で行動し、自分の未来を明るく変えるだけでなく、チーム柳小のみなさんに笑顔届けられるようにしていきたいと思います。

台風19号の影響により、10月18日(金)まで、給食提供を一時停止することとなりました。保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、お弁当、飲料の持参をよろしくお願いいたします。なお牛乳は今週も提供いたします。